兵庫県立淡路高等学校

溪高 ARCH プロジェクト

~高校生が主体となった地域防災の取り組み~

1 プラン名について

Awaii…淡路

Region…地域

Connectivity…つなぐこと

High School…高校



明石海峡大橋の「つながる」イメージを柔らかく表現したARCH(アーチ)という言葉を使って、学校と地域が手を取り合い、阪神・淡路大震災の震源地に最も近い高校として、さまざまな経験や人と人とのつながりの大切さ、人のあたたかさを風化させることなく語り続けていくことをねらいとしている。

2 活動の特徴

総合学科の特色をいかした体験的な学びの成果を、地域に発信し、本校生徒が主体となった地域防災活動の実現を目的としている。平成31年1月17日(木)**総合防災訓練**が集大成。



炊き出し班



保 育 班



衛生環境班

3 本校の4系列

A 個性を磨く4系列



まなび 探究 花と緑と海のめぐみ

ライフ サポート

(4) 地域とともに







「ささやか真心プル"〉り」 保育所で交流

4 地域とともに



(4) 地域とともに







地域の生活のために市長さんと対談

4 防災教育

り組んでいる。

阪神・淡路大震災の被害を受けた学校 として平成 11 年度から防災・減災につ いて学ぶ「防災と心のケア」を学校設定 科目として行っている。阪神・淡路大震 災や東日本大震災など自然災害について、 本校の教員による授業をはじめ、外部団 体の協力により講話や体験学習を行い、 防災マップの作成や語り部活動などに取

防災マスコットキャラクター 『**チンげんさいクン**』



5 地域との連携活動

交通安全マスコット配布(1) (家庭クラブ) 4月 5月 ささやか真心プレゼント (生徒会・家庭クラブ) 6月 (ライフサポート福祉) 淡高サロン(1) (花と緑と海のめぐみ) めぐみ市① 青少年ふれあい料理教室 7月 (家庭クラブ) (防災と心のケア選択者) 語り部活動(1) 9月 (ライフサポート福祉) 保育実習 10月 掻い掘り (花と緑と海のめぐみ) 具一1 グランプリ (家庭科・調理) 兵庫県民農林漁業祭 (花と緑と海のめぐみ) めぐみ市② (花と緑と海のめぐみ) 11月 (ライフサポート福祉) 淡高サロン② 語り部活動② 12月 (防災と心のケア選択者) 地域住民との合同避難訓練 1月 (全校生徒)

○語り部活動

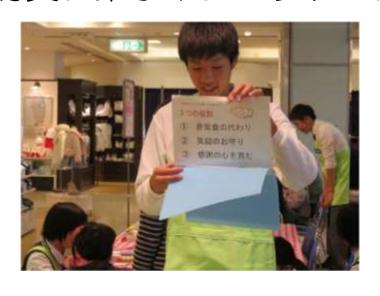
毎年実践している野島断層保存館での語り部活動を「防災と心のケア」選択者13名が継続して行った。今年度は7月12日~14日と12月12~14日の計6日間実施した。熱心に聴いてくれる方が多く、逆に質問されることが多くあり、質問に対する返答が今後の課題となった。





○防災お菓子ポシェットづくり

「一般社団法人おいしい防災塾」の西谷真弓代表に防災お菓子ポシェットづくりを教えていただいた。認定校となったので、11月5日にそごう神戸店「"ハッピーforKOBE 工作ブース"」にて防災お菓子ポシェットのブースを出し実践した。





○めぐみ市

生徒たちが作った野菜や花、クッキー・ビスケット・ジャム などを地域の方に販売した。地域の方が喜んで買っている顔を 見て、生徒たちも**やりがい**を感じていた。





○淡高サロン

北淡センターで開催し、**地域の方22名**が参加してくれた。 皆さんが笑顔で、「楽しかった」「おいしかった」と言ってくれ て生徒たちは本当に喜んでいた。



